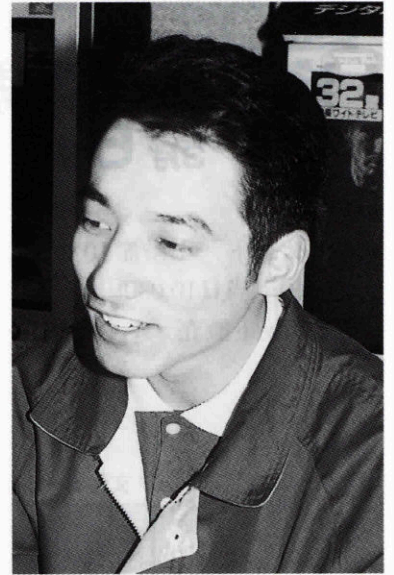


ながとじん 長門人



耐えて勝つ

—熱血・新鮮力—

大嶋直行さん

おおしまなおゆき／昭和50年7月8日生／
上ノ原区／デオデオ長門店勤務

※仕事は コンポ、MD、CD
などの音響機器の販売を担当
しています。最初は簡単かと
思っていました。新製品の
サイクルも早く、多くの商品
に対する知識が求められる仕
事なので、勉強が大変です。

※趣味は スポーツ観戦です。
大学の頃、広島球場でアルバ
イトをしていたので、カープ
の選手については詳しいです。
※好きな言葉は 「耐えて勝つ」
ですね。私が生まれた年にカ
ープが優勝した時の古葉監督
の言葉です。

※気をつけている事は 会話が
大切な仕事なので、カゼをひ
かないように気をつけてます。
※結婚は 今すぐでもいいです



ね。(笑) 一人暮らしは、やっ
ぱり寂しいですからね。お嬢
様タイプの人がいいです。
※自由に一言 お店に来られた
ら、ぜひ声をかけてください。
特に女性の方大歓迎です。

最優秀賞 (文部大臣賞) 受賞

—ちょっと小耳に—



▲前列右から木嶋光俊さん (2年) 西嶋洋子さん (2年) 前野涼
子さん (2年) 後列右から山崎校長 西嶋康雄教諭

山口水産高等学校

テーマ「海藻や貝の付きにくい塗料と網
の研究」

昨年12月10日、香川県で行わ
れた全国水産高校生徒研究発表
大会で、「海藻や貝の付きにくい
塗料と網の研究」が最優秀賞
(文部大臣賞) に輝き、1月11日、
市長に報告に來られました。

研究は、自然界にある環境に
無害の抗菌物質(キトサン・ア
パタイト)を使って、海藻や貝
が付着しにくい塗料や漁網の開
発をテーマにしたものです。

藤田市長から「大変名誉なこ
とです。おめでとうございます。」
と祝福を受け、山崎校長から、
「テーマだけでなく、発表態度や、
表現方法が良かったので、受賞
できたでしょう。」と報告され
ました。座談会では、キトサン
はカニの殻だけでなくあぶら虫

から抽出できることや、アパ
タイト(魚のウロコから生成)な
ど専門的な話になりましたが、
この研究が、環境問題や自然に
優しいことから、是非実用化を
との声も多く、今後とも研究を
進めて行きたいと、話されてい
ました。

